

東風こち

編集・発行
コミュニティ
広報委員会
責任者
開 寛

自分たちの 手で町づくり！



多家良中央
コミュニティ協議会
会長 開 寛

今、地域コミュニティ活動が、少子高齢化に伴う人口減少の進行や、個人の生活様式の多様化による人と人とのつながりの希薄化に伴い、地域活動の担い手不足や役員



コミュニティまつり開会式



保育所児童の熱演

の高齢化が課題として取り上げられていますが、「地域の課題は地域で解決をする。」「自分たちの地域は自分たちで作る。」という高い理念を持って取組めば、より良い地域コミュニティ活動が展開出来るだろう。去る、十月二十二日(日)多家良中央コミュニティ・児童館まつりが開催されました。当日は、台風二十一号の接近に伴い暴風雨の中での実施となり大変でしたが、しかし、出演者、実行委員の皆様の熱気あふれる対応により祭りは盛況の内に終えることが出来ましたことに関係各位に対して感謝と御礼を申し上げます。今後のコミセン活動に一層のご支援をお願いいたします。

管内の秋以降の 主な行事

- 10月8日(日) 宮井小学校秋季大運動会
- 10月9日(月・祝) 金谷立岩神社秋祭り、奉納子供相撲大会
- 10月21日(土)～22日(日) 宮井地区八幡神社秋祭り
- 10月22日(日) 多家良中央コミュニティまつり(演芸大会)、児童館まつり
- 11月2日(木)～3日(金・祝) 野上加茂神社秋祭り
- 11月3日(金・祝) 犬飼五王神社秋祭り(農村舞台、阿波人形浄瑠璃公演)
- 11月11日(土)～12日(日) 八多町小倉八幡神社秋祭り
- 11月23日(木・祝) 中津峰山如意輪寺 百味供養祭
- 平成30年1月7日(日) 成人式(南部中学地区 丈六コミュニティセンター)
- 1月8日(月・祝) 金谷山方比古神社お的射、消防団出初式(アスティ)
- 2月中旬 多家良、八多両町合同防災訓練予定
- 3月中旬 宮井小学校卒業式



多家良中央公民館
館長 芝原 孝昌

中秋の名月も過ぎ、秋祭りの頃となりました。多家良、八多両町の皆様には日頃、公民館活動に御参加、御協力を頂き誠にありがとうございます。

本年の敬老会に入会された七十才の方は両町合わせて四十名余、倍増となりました。健康で長寿は大切なテーマで健康ウォーク、トレーニング、体操などを動かす活動を高齢化に対応し取り組んでおります。少子化対応として、少ない子供たちのために中島主事を中心として、夏休み科学教室などの課外授業にも取り組みました。

昨年来、多家良地域の町造りの大きな問題として、徳島市の広域ごみ処理施設が多家良町隣接の飯谷町に予定され、説明会等も開かれております。水、大気に及ぼす環境の問題、交通増加による生活環境の問題などが心配されております。今日、宇宙でも生活できる時代、科学技術は進んでおります。ごみも有用な資源エネルギーでもあります。町民皆様で深く検討し、次世代のため、より住みやすい宮井小学校区(飯谷町、多家良町、八多町)の町民の叡智を集めて、解決を計りたいものです。



八多町協議会だより



八多町協議会
会長 服部 徹龍

日頃より協議会活動にご協力いただきありがとうございます。

恒例の八多川の川刈りには一部不参加の地区もありましたが、無事に終了することができました。今後は高齢化も進み、まして夏の暑さが増している季節柄、検討の余地がありそうです。

飯谷町にゴミ処理施設が来るとの件ですが、多家良地区管内の五か町で対策協議会を組織して検討していくことにしています。今年にはゴミ処理最新施設の視察、十一月二十二日にもあります。総論賛成各論反対というのが常のように思われますが、皆さま、お一人お一人の価値観等を大切に対応していかねばと思っています。 合掌

多家良町協議会だより



多家良町協議会
会長 福村 和則

本年度から協議会長をさせて頂く事になりました。できる限り力いっぱい頑張りたいと思いますのでよろしくお願い致します。

多家良町における短期的、また長期的課題・問題点を一つ一つ解決していきたいと考えております。直近の課題では、今年度

左記事業が進捗しています。

県道整備事業では、前協議会長の福本様のご努力により主要地方道の小松島佐那河内線(33号線)における野上橋寄り、岸本幼稚園付近で着工が進んでいます。将来的には県道新浜勝浦線につながるべく計画となっています。また町内協議会が従来から設置してきた防犯灯は現在三十か所まで実現していますが、今年度は新たに新池谷南組地区に設置となり、また県道新浜勝浦線(212号線のうち野上橋〜吉田橋間の自歩道)に設置できる見込みとなりました。

一方、長期的な課題としては近年の集中豪雨、南海地震に対する防災対策に加えて、徳島市、小松島市、勝浦町、石井町、松茂町、及び北島町の関係自治体が飯谷町枇杷ノ久保に検討しているごみ処理施設建設がクローズアップしてきています。

徳島市域から六箇所の候補地が抽出されておりますが飯谷地区は現在最有力地となつていと言及されています。多家良町に隣接している生活環境にとつて大きな課題であります。より良き町づくりにとつて町民各位に少なからず影響を及ぼすため、中立的な観点から問題解決が図れるよう幅広い議論が必要となると思ひます。協議会としてもごみ処理施設整備の説明会、見学会等も町民各位に案内してあります。町民一人一人の問題でありますので是非関心をもってご意見を出していただきたいと思います。

より良き多家良町を作っていくことには皆さま異論がないことと思ひます。

今後とも一つ一つ問題点を解決して多家良町発展のためにご意見、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

宮井小学校だより



宮井小学校PTA
会長 瀬畑 俊夫

地域のみなさまには、日ごろより小学校の活動にご協力いただき、ありがとうございます。

私たち宮井小学校では、子供達とともに地域の方々とは様々な行事に取り組んでいます。

その中の一つに、コミセン主催で行うもちつき大会があります。昨年はもちつき初年度。もちつきに関する知識不足の私たちがでしたが、地域の方々から杵や臼などの道具をお借りするところから始まり、もちの蒸し方から取り分け方など、みなさんの経験豊富なお話とともに楽しく取り組ませていただきました。ありがとうございました。

そして、今年ももちつき大会をしたいと考えております。またみなさまのお力を借りできるとありがたく存じます。

今後とも宮井小学校の活動にご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

多家良保育所だより



多家良保育所
所長 松本 美栄

日頃より多家良保育所の子ども達を温かく見守っていただき、ありがとうございます。

今年度は八人の新入児を迎え、多家良・飯谷地区の二〜五歳児の子ども達が元気いっぱい通っています。

散歩に出かけ、ザリガニを捕ったり、地域の方に声をかけていただき、じやがいも掘りやいちご狩りの体験をさせてもらったりして、豊かな自然の中で感動体験を積み重ねています。夏まつりには、多家良連の方に協力をお願いいただきお囃子に合わせて親子で阿波踊りを楽しみました。敬老会は、『三月末に廃園となりました八多保育所の分も』と、声をかけていただき、春に続いて二回参加しました。子ども達にとっては緊張する場面でしたが、会場の「頑張れ!!」の声に励まされました。おじいちゃん、おばあちゃんに元気をあげようと参加しましたが、逆に勇気ももらいました。園庭で栽培した野菜が立派に実ると水やりを褒めてもらったり、苗をいただいたりすることもあります。子ども達をとりまく環境が地域の方々を支えられていることを感じます。

愛されていると感じる体験は、子どもの自尊感情を育み、成長を大きく支えます。

子ども達の健やかな成長を願いながら、保育に努めてまいります。

今後ともご理解、ご協力をよろしくお願い致します。



非常用備蓄品

自主防災連合会
防災指揮リーダー



相原 利市



防災リーダー
立岩 英志

当地区では多家良中央コミュニティセンター、宮井小学校、JA徳島市支所及び宮井小学校旧八多分校の四ヶ所が避難所に指定され、災害対策用として数多くの機材、食料等を備蓄しております。災害発生時、すぐに役立つ物ばかりですので、当地区の皆様は頭の片隅に置いていただきたく、紙面をお借りして紹介しておきます。

尚、詳細については多家良中央コミュニティセンターにお問い合わせ願います。

避難所	AED	アル飲布 パン、米、毛 フア水、他	出し強能器、ル 炊ト機、万光ツ 簡電、投、プ ト、発イ、ッ他 テ大釜、ラ、コ 力オスハ
多家良中央 コミュニティ センター	1台	備蓄	備蓄
宮井小学校	1台	備蓄	備蓄
JA徳島市 支所	2台	—	—
宮井小学校 旧八多分校	1台	—	—

災害は必ず
やってくる!!

地域防災推進委員



橘 栄一

地域防災推進委員



田村 好子

近年、全国で大規模な自然災害が頻発しています。幸いにして多家良地区では大きな被害は発生していません。でも、過去の歴史を紐解くと、この地区も大災害にこそわられています。

- 一六〇四年(慶長九年) 慶長南海地震
- 一七〇七年(宝永四年) 宝永地震
- (二年後に富士山噴火)
- 一八四三年(天保十四年) 卯の七夕水
- 一八四九年(嘉永二年) 酉の阿呆水
- 一八五四年(安政元年) 安政南海地震
- 一八六六年(慶応二年) 寅の鉄砲水
- 一九三四年(昭和九年) 室戸台風
- 一九四六年(昭和二十一年) 昭和南海地震
- 一九五〇年(昭和二十五年) ジェーン台風
- 一九六一年(昭和三十六年) 第二室戸台風

天保十四年の卯の七夕水では、勝浦川が四、五m程増水し、西須賀の堤防が破壊し数日間湛水したとあります。宮井組(八多、宮井、丈六)の被害は居室、納屋など約一〇〇軒が流失、崖崩れ二三〇〇間(約四一〇〇m)、山崩れ十五ヶ所、米麦

四五〇〇石とされています。

室戸台風以降の災害はご記憶の方もおられると思います。当時より河川改修も進み洪水は起こりにくくなっています。地球温暖化による最近の桁外れの豪雨に襲われたら洪水だけでなく、崖崩れ、山津波など甚大な被害が予想されます。

また、南海トラフ地震は、過去一〇〇〜一五〇年間隔で発生しており、前の地震から約七〇年経過した現時点ではマグニチュード八以上の地震の発生確率は七十パーセント程度と推定されています。

つまり、報道で目にする被災地、被災者の姿は他人事ではないのです。阪神大震災以降、政府や自治体は防災体制の強化に取り組んでいますが、被害が甚大なほど救援対応が遅れ、私たちひとり一人が日常からそれぞれの地域社会において防災意識を高め、支えあえる社会を作っていくことが大切です。

地域防災推進員
養成研修を終えて

地域防災推進委員



西川 義則

地域防災推進委員



西川 悟子

当研修受講の機会を夫婦揃って得ることができ、今年七月に計五日研修講座を受講

しました。受講を終えてまず地域防災推進員、更に「防災士資格取得試験」に合格し、晴れて防災士の資格も取得できました。これより防災リーダーとして、自治体に何かから何まで依存するのではない「地域の防災力」を高めるため、様々な地域活動に積極的に携わっていきたくと考えております。

たまにグラツと来ると、神戸市須磨区で経験した阪神大震災の激しい揺れをいまだに思い出します。最初の横揺れで終わってくれ!”と念じましたが、次に来た大きな縦揺れでトランポリンのように布団の上で飛んでいたのを覚えています。正直、マンションが潰れるかと思いきや死の恐怖を感じました。マンションが倒壊しなかったため、揺れが終わってまずしたことは、子供たちの無事確認と両親への無事の電話連絡でした(その後電話が通じにくくなったので正解でした)。停電が解消されてテレビに映し出された映像を初めて観たときには大変ショックを受けました。快適な都会生活を送るのに水道が止まるのが一番こたえることも経験しました。二〇一七年一月一日時点で三十年以内に七十%程度の確率で発生するといわれているマグニチュード八以上の南海トラフ地震に備えて地域で出来ることを早期に構築しておく必要があります。

また、地球温暖化によるのでしょうか(トランプさんは否定?)、かつて経験したことのない大雨やメガ台風の来襲への対応とか地域で出来ることを普段から考えておきたいものです。治水事業が進んだとはいえ大洪水は怖いですね!!
いざ災害が発生した時にまず頼れるのは自分、家族、地域の人々であることを頭に入れて適切な地域防災力の向上に努めていきましょう。

八多長寿会



八多長寿会
会長 立川 正勝

この度は、まず歓ばしいことからご紹介
します。

九月七日の「第48回敬老県民のつどい」
において、音井富美子さんが県老連会長よ
り表彰されました。これは一人暮らしの会
員を定期的に訪問し励ます「友愛訪問活動」
の功績によるものです。まことにおめでと
うございます。これからも会員相互の情報
や交流を大切にしていききたいと思いま
す。次に今年度の主な活動を報告します。

四月七日お花見で鳴門へ、観潮船にも乗り
大きな渦に感動(多家良宝寿会と合同で
四十余名)花見山のしだれ桜も見事でした。
五月は奈良の大仏へ遠足(二十余名)仏殿
は広い公園の中にあり、大仏は幼少の頃見
た時とびつくりするほど大きかったです。
が今でも大きいのに改めて感動しました。
六月からコミセンで「いきいき百歳体操」
を始めました。多家良宝寿会と合同で三十
名ほど、毎週月・水の二回です。交流も
楽しく健康増進で参加者は全員百歳目標で
す。めでたいやら、怖いやら! 九月は敬
老会、七十余名の出席で新居博さんの名司
会のもと踊り、カラオケ等大盛況。予定時
間をオーバーしましたが皆さん大満足。来
年も元気で再会を約束しお開き。

そして、秋の中秋の観月会、すすきの花と
沢山のおだんごに囲まれ賑やかな会話の時
を忘れ楽しい夜を過ごしました。設営して頂
いた女性部の皆さんにお礼申し上げます。
そして「社会奉仕の日」行事としてバス
停と公民館の清掃をしました。見違えるほ

どきれいになりました。参加者の皆さまに
感謝感謝です。
これからも健康、友愛、奉仕の精神で会
員一丸となって頑張るつもりです。

一句言上
盆がきた掃除もできたし
大きなおなべにダンゴ待っただけ

いきいき百歳体操の勧め



多家良宝寿会
会長 平岡 幸治

最近家内がだんだんぼけてきた。最近主
人がだんだんトロコリーになってきた。など
ということになりますと大変心配ですが、
人は誰でも加齢と共に心身の機能が衰えて
きます。ボケル事も、トロクサクなること
も、成長のあかして、避けられない現象で
すが、まだ八十歳ぐらいではそうはなりた
くはありません。出来る事なら、百歳くら
いまではしゃんしゃんして、ボケたく
はないものです。なぜトロクサクなるか?
それは筋肉が衰えるからです。なぜボケル
のか?それは家に籠っているからです。そ
うならない為に、薬を飲んで、整形外科
に通っても、マッサージに通ってもそれほ
ど効果がないことは、皆さんご存じの通り
です。それではどうすれば良いか?それは
筋肉をつける事です。そして、積極的に「集
まり」に参加することです。具体的には「い
きいき百歳体操」に参加することです。一
週間に一、二回、三十五分間の体操です。
その効果のほどは、シワシワしか歩けなく
なり、青信号のうちに横断歩道が渡りきれ
なくなった九十六歳のお婆さんが、半年間
「いきいき百歳体操」を続けた結果、横断

歩道を小走りで余裕をもって、渡れるよう
になった。というビデオを見せられれば、
効果のほどは納得できます。また体操に参
加することによって、開催日を覚えておく
事が、今日が何曜日かということを確認す
ることになり、更に、外出して雑談するこ
とは、認知症の予防に役立ちます。
今、多家良コミセンで月曜日と水曜日の
二回、夕方五時から、「いきいき百歳体操」
を開催しています。所要時間三十五分です。
毎回二十名ぐらいが参加しています。徳島
市介護・ながいき課、理学療法士協会の後
援と支援をえています。ぜひ六十五歳以上
の方々の参加をお待ちしています。

多家良地区の安全を守る会



多家良地安会(略称)
会長 堀井 昭克

本会も発足して早十一年が過ぎました。
これまで地域の皆様と会員が心を合わせ毎
日の安全、安心を念じ頑張って頂きました。
お蔭さまで大きな事件事故もなく推移して
おります。このことにまず感謝を申しあげ
ます。
我々の活動の主目的は「交通事故防止」
これは住民が被害者や加害者にならないと
いう重要なことです。更には通学児童の安
全確保に不可欠なことを考えます。そして
当地域もご多分に漏れず少子高齢化のス
ピードが進んでいます。高齢者の運転や歩
行も「危ない!」と思うことが日常起こっ
ています。振込詐欺に会わないことも大切
ですが、まず交通事故を起こさない、会わ
ないことがもっと大切です。青色パトロー
ルも月四回と活躍して児童の通学の安全と

防犯に協力しています。これからも警察、
消防や地域の諸団体の方々と連絡を密に、
より一層活動していく所存です。

しかし、心配なことが二つあります。一
つは会員も高齢化が進み若い人の参加が是
非必要です。二つ目は高齢者の増加に伴い
痴呆の方々が徘徊や行方不明になる事案が
起り得ることです。これらも地域の皆様
が意識を持って「皆の問題」として捉え、
声をかけ合い、決して他人事と思わずボラ
ンティア精神で気持ち良く参加し、もつと
素晴らしい町に地域になってほしいと思
います。

すぐに出来る小さなことから勇気を持っ
てやってみましょう! 私どもも微力乍ら
皆様と共に頑張るつもりです。ご理解とご
支援を賜りますようお願い申し上げます。

みんなおいでよ児童館



多家良中央児童館
館長 福本 輝実

十月二十二日に、じどうかんまつりを行
いました。
悪天候の中、たくさんの方の保護者の方、地
域の方々にお手伝いをしていただき無事終
えることができました。ありがとうございました。
午後からのコミセンまつりでは、小学生
から中学生、そして保護者のパパさんママ
さん達、地域の方達と幅広い世代の出演が
あり、とても盛り上がり楽しい時間となり
ました。

これからも、たくさんの方達、地域の方
達とつながっていきけるようなお手伝いをし
ていきたいと思っています。